

## 平成26年度遠野市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の要領

### 1 事業勘定

今回の補正は、国民健康保険税、国庫支出金及び保健給付費等の歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出それぞれ4,643千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ3,549,711千円としました。

（歳入）

1 款国民健康保険税は、世帯数及び被保険者減により29,500千円減額、2 款使用料及び手数料は、督促手数料の減により200千円減額しました。

3 款国庫支出金は、負担金の確定等により10,243千円増額、4 款療養給付費等交付金は、退職被保険者等の被保険者数及び保険給付費から算定した交付金の確定により16,105千円減額しました。

5 款前期高齢者交付金は、交付額の確定により331千円減額、6 款県支出金は、負担金の確定等により15,506千円減額、7 款共同事業交付金は、岩手県国民健康保険団体連合会の試算をもとに49,063千円増額しました。

8 款財産収入は、財政調整基金の運用利息として563千円増額、9 款繰入金は、一般会計繰入金の増により6,757千円増、11 款諸収入は、健診の個人負担金の減により341千円減額しました。

（歳出）

1 款総務費は、人件費・委託料等の減により1,652千円減額、2 款保険給付費は、療養諸費の増により36,650千円増額しました。

6 款介護納付金は、納付額が確定したことにより235千円減額しました。

7 款共同事業拠出金は、岩手県国民健康保険団体連合会の試算をもとに25,283千円減額、8 款保健事業費は、業務完了の精算等により5,630千円減額しました。

9 款基金積立金は、財政調整基金の運用利息分としての564千円増額、10 款諸支出金は、直診勘定への繰出し等の増により229千円増額しました。

国民健康保険財政調整基金残高は、今年度当初303,463千円でありましたが、運用利息分を加算し、16,800千円取り崩しを行うことで、年度末残高は287,227千円となる見込みです。

### 2 直営診療施設勘定

今回の補正は、診療収入、県支出金、繰入金等及び医業費等の歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出それぞれ6,494千円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ242,157千円としました。

（歳入）

1 款診療収入は、診療報酬収入の減等により7,488千円減額、3 款県支出金は設備整備費補助金の減により108千円減額しました。

5 款繰入金は、事業勘定繰入金の増により221千円増額、7 款諸収入は雑入の増により8

81千円増額しました。

(歳出)

1 款総務費は各項目の精査により157千円減額、2 款医業費は医薬品購入費等の減により 6,337千円減額しました。